

# いちのみやの芸術文化

## 檜の木文化資料館

- 特集「佐藤一英と檜の木文化資料館」
- 加入団体の紹介
- 「一宮市芸術祭」のご案内
- これからの催し
- 文化講演会「松平定知」

2009.9

第10号

一宮市芸術文化協会

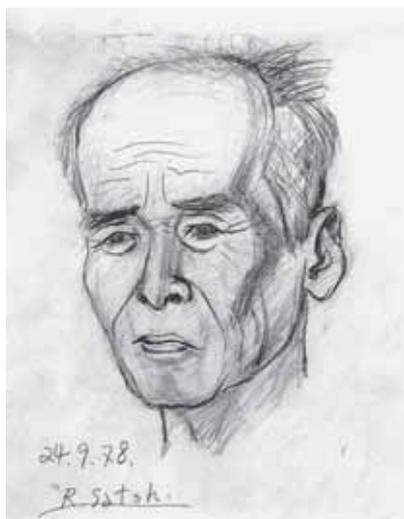
檜の木文化資料館  
所在:万葉公園高松分園

一宮市には、一宮市博物館・一宮市三岸節子記念美術館・一宮市尾西歴史民俗資料館・木曾川資料館など先人の残した文化を紹介する施設があります。私たちの「身近な文化」を学んでみませんか？

# 佐藤一英と 榿の木文化資料館

## ■ 詩人 佐藤一英

佐藤一英は、萩原町高松出身の詩人である。版画家(板画家)・棟方志功を世に出した有名な作品である「大和し美し」は、一英の長篇詩「大和し美し」を版画巻としたもので、志功はこの作品を柳宗悦に認められたのを機に、世界的版画家(板画家)となっていた。一英は、明治32年、母の実家である中島



▲一英78歳の肖像  
佐藤 漣(1932~2008)

郡祖父江町(現稲沢市)に生まれ、萩原町高松で育った。早稲田大学予科文科在学中、E・A・ポオの詩に心酔し、詩人への道を邁進することになった。

## ■ 佐藤一英と榿の木文化論

戦前、一英は東京にあって聯詩運動をおこすなど、日本詩における新韻律運動に力を注いだ。

終戦後の昭和21年、「人間の根源、詩とは何か」を求め、一英は中央詩壇を離れ、ふるさと一宮に帰る。そして、真つ先に戦禍を免れた地藏寺のイチイガシの前に立った。「焼け伏した家屋の中からぬつと聳え立つこの老木は、傷心の私の目には偉大な聖姿と感じられたのである。」という文章は、当時の一英の心をよく表している。



▲地藏寺のイチイガシ  
(一宮市指定文化財)

かの寺の門を埋めて  
かし一樹そびえ立ち居り  
愛しかる幼な日もまた  
かかる影かしこにありき

この一英のふるさとへの思いが、青森の詩人福士幸次郎の影響を受け成立したのが「榿の木文化論」である。福士幸次郎が記した『原日本考』の「尾張は日本のメソポタミアであり、木曾、長良の両川はチグリス、ユーフラテスにあたる。」を受け、「ギリシヤはエーゲの海から産まれ、日本は伊勢の入海から産まれた。」と書き記したという。北緯三十五度以上には古くから榿の木が繁茂し、これが伊勢湾周辺の尾張平野だという一英独自の展開を生み、「榿の木のあるところ文化の発祥地」という榿の木文化論が生まれた。昭和28年には萩原町公民館で「榿の木文化展」を開催し、これを契機に約三百名の民具を収集したのである。

一英の晩年の詩には、幼き頃から親しんだ「木曾川」、そして人々が日々汗をとともに流した鋤、横槌、綿繰ロクロなど数多くの農耕具や生活道具、神社の木々が登場する。そこには愛して止まない「ふるさと」が彷彿としているのである。

■ 今、一英のこころばに学ぶ ■

昭和30年の成人の日に、一英が朝日新聞に寄せた文章がある。「私は十歳の始めころ愛弟をうしなつて人間



▲「海は木である かしの木である」昭和47年(1972)の長詩「海」の一句。木曾三川とその三川が注ぐ伊勢湾、それを育む上流の木々、そこに古より生きる人々…、「海」に込められた主張が一行に表れている。

間の生死を深く考える癖がついた。遂に私は宗教家にも哲学者にもならなかつたが、私の生涯はこのときに決定したのかなと今日にして思う。「死の痛みは一英の詩の根底に絶えず流れ、家族を思い、仲間を思い、人を思い、故郷を思うことばが詩となつて表現されている。現代詩の傑作と言



▲「愛しき風」一英の檜の木文化論を象徴する聯詩

われた長詩「終戦の歌ーヒロシマの瓦ー」は、一英が「この構想は、戦後二十年間ねりつづけた」もので、「この完成をもつて、五十年間の作詩生活に終止符を打つ」とまで言わせた大作である。挿絵を任せられたご子息故佐藤連氏が「十回の連載だったので十枚描くつもりだったが、十日間に百枚ができたあがつた」と当時語っているように、この詩は何度も何度も読まなければ、読めば読むほどに考えさせられる深き詩である。

市域には、一英が詩人として大成する礎となつたふるさとがたくさんある。万葉集の「詠み人知らず十首」に対し尾張高松説を



▲使われなかった挿絵「長い鋤ではてしなく刻む文字」佐藤 連(1932~2008)



▲「母をさながら光浴びたり」の石碑「大和し美し」の最終聯 万葉公園高松分園

打ち立てた一英の思いと、万葉集に萩が数多く詠まれていることから、昭和32年に萩原町戸刈・築込・高松に万葉公園が開園した。ここでは、万葉集の歌碑、季節の花々とともに一英の詩にも出会つことができ、今は亡き偉大なる郷土の詩人を偲び、その思いを学んで今を考えるには絶好の場所と言える。一英が晩年収集した民具を展示している檜の木文化資料館は高松分園の中にある。今年は一英生誕百年、没後三十年を記念し、11月3日に催事が行われる予定である。

※佐藤一英に関する研究は数多くあり、これらを参考に本文を作成したが、紙面の都合上掲載を制約させていただいた。また、文章を作成するにあたってはご家族にご教示を賜り、地蔵寺様には写真掲載のお許しをいただいた。ここに深謝の意を表したい。  
(一宮市博物館 民俗担当学芸員 久保禎子)

川柳は、サラリーマン川柳や時事川柳のように広く行き渡っていて、手軽に取り組める趣味の一つといえるでしょう。また中に入ってみると人間を詠むという川柳の精神から、奥の深さが分かるのも魅力です。

五七五という形態の中に心の機微を詰め込む作業も、川柳の醍醐味ではありますが、その手軽さと文芸としての追求にギャップを感じ、戸惑うのも事実であります。

当会の活動状況は、毎月第4日曜日、一宮スポーツ文化センターにおいて、市民川柳教室を兼ね、定例会句会を開催しています。自由句と4つの課題について出句し、選者による入選句の選出や添削、また、全員の投票により得票数を競ったりもします。自由句の得意な人、課題句の好きな人、個性溢れる川柳が出てきます。これらをまとめて、月刊「川柳いちのみや」を発行し、自分たちの作品が活字になる楽しみを味わっています。

まず五七五に並べてみる、これが川柳のスター

トとなり、そこから選者のアドバイスや他の作品に触れるなどして、語句の省略、変換等による音数の調整、重複や不適切な表現の有無を点検しながら仕上げてゆきます。この推敲は、ベテランといえども欠かすことはできません。

ぜひ一度、教室に見学参加の上、少しかじってみて、深みに入っていたらどうかようお待ちしております。



句会風景

【問合せ先】植田 喜久男 ☎45-8045

社団法人中部日本書道会一宮支部は、4月現在、会員数は過去最多の400名を超え、新総合美術展への出品、展示等の開催協力を始め、七夕学生展の後援、一宮市美術展の開催協力、一宮市芸術祭参加事業として毎年支部展、支部学生書道展の開催、研修会、支部集会、講演会等を開催しています。

昨年度の第2回新総合美術展には、支部員より選抜された38名の出品協力を行いました。20年度の研修会は、京都国立博物館等の研修旅行を企画、76名(バス2台)で行いました。

第54回支部展は、スポーツ文化センターを会場に、支部員220名の力作を展示、参観者の目を大いに楽しませる展覧会となりました。また、併催の第37回学生書道展も4,000名を超える応募があり、上位入賞した子供の作品の展示も行いました。

今展は「来場者にも楽しんでもらう」との企画で「来年のカレンダーを書こう」というイベントを開催しました。予想を超える反響で、連日会場へ足を運んでくれる子供達や、それを見守る親御

さん、おじいちゃん、おばあちゃんの笑顔が溢れる会期となりました。帰り際に「楽しかった、来年も楽しみにしているよ」との声も多く聞くことが出来ました。

日頃、書道展というと「入りにくい」と言われますが、少しでもその垣根を取り払い、楽しんで頂ける展覧会を目指して頑張っていきたいと思っています。



平成20年度支部学生書道展会場風景

【問合せ先】林 大樹 ☎73-3513

日本列島の北から南まで全ての都道府県の民謡を覚えて唄ってみませんか。民謡は日本の風土を象徴する唄です。唄っているとその土地の風土やその場で暮らしている人々の様子が頭の中を走り抜けます。これぞ民謡です。

私たちは、約20人の仲間で月に1回第4木曜日、午後7時から小信中島つどいの里を練習会場として、郷土民謡の先覚者、名古屋の熹世智会の会主である浅野熹世智先生の指導のもと、生の三味線の伴奏で稽古に励んでいます。この教室が始まってから、9年が経ちました。1年に7曲くらい覚えたとしても63曲覚えたことになりませんが、日本の民謡は、500曲以上あるといわれていますので、覚えるのもまだまだこれからです。せっかく覚えた曲も次会までには悲しいかな忘れてしまうこともあ



◀ 尾西芸能祭の舞台

ります。「これでは、もったいない。」ということになり、目標として年に1回一宮市尾西市民会館で行われる尾西芸能祭に出ることにして今年で5回目になります。

一人で舞台上立つと足がすくみませんが、気の合った仲間とみんなで唄えば怖くありません。半纏姿で衣裳にお金をかけず、眩しく照らされる照明にちょっとドキドキしながら、暗譜したての唄を腹の底から思い切り唄います。大きな声を出すことは、健康にも良いですし、ボケ防止にも役立ちますので、是非一緒に唄ってみませんか。

【問合せ先】 田口 暢子 ☎62-1797

「感性を磨く花をいける」

いけばなは、季節に合ったテーマを学びながら、花を通して花を活ける人の感性や美意識を磨きます。

まずは、花そのものを楽しむことから始めましょう。花に癒され、花に感化され、花をもっと好きになる。そんなハッピーな花との付き合い方。小原流のいけばなで始めてみませんか。

私たちの小原流古田社中は、旧尾西市の文化講座終了後に、いつも花のある暮らしをと、自主グループを立ち上げ30年近くになろうとしています。お稽古は先生の自宅で金曜日の午前中、土曜日の午後に行い、一宮市尾西生涯学習センターでは金曜日の午後6時から行っています。最初は1から10まで先生の手を借り作品を仕上げていた方も今では花材の特長を見ながら自分で花に心を入れながら作品を仕上げることが出来るようになりました。カリキュラムに沿い先生の薦めもあり、資格を取り教授者として活躍されている方や流展や市民展に参加される方も見えます。

稽古も作品を仕上げた後、時間に余裕があるときなどは教室が「おしゃべりサロン」に早変わりし、1週間分の色々な話題が飛び交い、それはそれで楽しい会になったりします。

現在は会員が少なくなり、もう少し大勢の方々とお稽古が出来ればと願っています。是非一度、教室を覗いて見てください。いつでも見学大歓迎です。



◀ 和気あいあいな稽古風景

【問合せ先】 鬼頭 桂子 ☎62-4700

第  
64  
回

# 一宮市芸術祭

いよいよ天高く馬肥ゆる秋となりました。

あなたの秋は「芸術」？「読書」？「スポーツ」？それとも「食欲」でしょうか。

今年の「一宮市芸術祭」は次のとおり開催されます。

あなたも目と心の保養にぜひお出かけください。

| 行事                        | 期 日                   | 時 間  | 開催場所             | 入 場 料<br>参加料等            | 団 体                     |
|---------------------------|-----------------------|--|------------------|--------------------------|-------------------------|
| 2009<br>一宮美術作家協会展         | 8月29日(土)<br>～9月13日(日) | AM9:30～<br>PM5:00                              | 一宮市博物館           | 一宮市博物館<br>常設展観覧料<br>200円 | 一宮美術作家協会                |
| 楽しく描こう会<br>水彩画展           | 9月8日(火)<br>～13日(日)    | AM9:00～<br>PM5:00<br>(13日はPM3:30まで)            | 尾西歴史民俗<br>資料館    | 入場無料                     | 楽しく描こう会                 |
| 12 人 展                    |                       | AM9:00～PM5:00<br>(8日はPM1:00～、<br>13日はPM4:00まで) |                  |                          | 鈴木田油絵教室                 |
| 第6回<br>尾西絵画・写真連合展         | 9月18日(金)<br>～23日(祝)   | AM9:00～<br>PM5:00<br>(23日はPM4:00まで)            | 三岸節子<br>記念美術館    |                          | 尾西美術連合                  |
| 押花作品展                     | 9月18日(金)<br>～20日(日)   | AM9:00～<br>PM5:00<br>(20日はPM4:00まで)            |                  |                          | 花 千 会                   |
| 選 抜 写 真 展                 | 9月17日(木)<br>～27日(日)   | AM10:00～<br>PM5:00                             | 一宮市博物館           | 一宮市博物館<br>常設展観覧料<br>200円 | 一宮写真協会                  |
| 第45回麗筆会展                  | 9月18日(金)<br>～20日(日)   | AM10:00～<br>PM5:00<br>(20日はPM4:00まで)           | 一宮スポーツ<br>文化センター | 入場無料                     | 麗 筆 会                   |
| 第9回<br>山ぶどうの会展            | 9月24日(木)<br>～27日(日)   | AM9:00～<br>PM5:00<br>(27日はPM4:00まで)            |                  |                          | 山ぶどうの会                  |
| 第7回<br>尾西作家協会展            | 9月26日(土)<br>10月4日(日)  | AM9:00～<br>PM5:00<br>(4日はPM4:00まで)             |                  |                          | 三岸節子<br>記念美術館           |
| 尾西ウインドオーケストラ<br>第67回定期演奏会 | 9月27日(日)              | PM2:00～<br>PM4:00                              | 尾西市民会館           | 1,000円                   | 尾西ウインドオーケストラ            |
| 楽陶会&<br>日中古墨書道展Ⅱ          | 10月1日(木)<br>～4日(日)    | AM10:00～<br>PM5:00<br>(4日はPM4:30まで)            | 一宮スポーツ<br>文化センター | 入場無料                     | 楽 陶 会<br>日中古墨書道友好協会尾張支部 |
| 尾西短歌大会                    | 10月3日(土)              | PM1:00～<br>PM4:30                              | 尾西生涯<br>学習センター   | 1,000円                   | 尾西短歌会<br>青の樹短歌会         |
| 狂 俳 大 会                   | 10月10日(土)             | PM1:00～<br>PM4:00                              | 葉栗公民館            | 入場無料                     | 一宮狂俳壇連盟                 |
| 第37回一宮音楽家協会<br>定期演奏会      | 10月11日(日)             | PM2:00～<br>PM4:00                              | 尾西市民会館           | 1,000円                   | 一宮音楽家協会                 |
| 市 民 茶 会                   |                       | AM10:00～<br>PM3:00                             | 真清田神社            | 1,500円                   | 一宮茶道協会                  |
| 尾西俳句大会                    | 10月12日(祝)             | AM10:30～<br>PM4:30                             | 尾西生涯<br>学習センター   | 無 料                      | 尾西俳句会                   |

| 行事                              | 期 日                     | 時 間   | 開催場所                                      | 入 場 料<br>参加料等        | 団 体                      |
|---------------------------------|-------------------------|---|---|----------------------|--------------------------|
| いちのみや文芸2009<br>発 刊              | 10月17日(土)               |   | 1冊 800円<br>随想・随筆、現代詩、漢詩、短歌、俳句、川柳、狂俳の市民文芸集 |                      |                          |
| 文化講演会                           |                         |   | 尾西市民会館                                    |                      | 講師：松平定知さん<br>(フリーアナウンサー) |
| 秋季謡曲大会                          | 10月25日(日)               | AM9:30~<br>PM4:30                               | 産業体育館                                     | 入場無料                 | 一宮謡曲同好会                  |
| 一宮市民華道展                         | 10月31日(土)・<br>11月1日(日)  | AM10:00~<br>PM4:00<br>(1日はPM3:30まで)             | 一宮スポーツ<br>文化センター                          |                      | 一宮華道連盟                   |
| 第57回<br>合同舞踊公演                  | 11月1日(日)                | AM11:30~<br>PM3:00                              | 一宮市民会館                                    | 1,000円               | 一宮舞踊協会                   |
| 一宮吟剣詩舞道大会                       | 11月3日(祝)                | AM9:00~<br>PM4:30                               | 一宮スポーツ<br>文化センター                          | 入場無料                 | 一宮吟剣詩舞協会                 |
| 俳句大会                            |                         | AM11:00~<br>PM4:30                              |   | 800円                 | 一宮俳句協会                   |
| 短歌大会                            | 11月8日(日)                | PM1:00~<br>PM4:30                               |   | 500円                 | 真清短歌会                    |
| 一宮現代詩祭                          |                         | PM1:00~<br>PM4:00                               |   |                      | 一宮現代詩協会                  |
| 桃墨会展                            | 11月11日(水)<br>~16日(月)    | AM10:00~<br>PM6:00<br>(16日はPM5:30まで)            | ギャラリー<br>る ぼ                              | 入場無料                 | 桃 墨 会                    |
| 一宮茶道連盟茶会                        | 11月15日(日)               | AM9:00~<br>PM3:00                               | 妙興寺                                       | 8,000円               | 一宮茶道連盟                   |
| 第15回一宮市民音楽会<br>(高田三郎追悼プレ10周年記念) |                         | PM2:00~<br>PM4:00                               | 尾西市民会館                                    | 一般2,000円<br>学生1,000円 | 一宮第九をうたう会                |
| 第55回中部日本書道会<br>一宮支部展            | 11月21日(土)<br>・22日(日)    | AM10:00~<br>PM4:00<br>(21日はPM1:00から)            | 一宮スポーツ<br>文化センター                          | 入場無料                 | (社)中部日本書道会<br>一宮支部       |
| 第38回<br>一宮支部学生書道展               |                         | PM0:00~<br>PM4:00                               | 尾西市民会館                                    |                      | 尾西芸能祭実行委員会               |
| 尾西芸能祭                           |                         |   |   |                      | 尾西華道展・お茶会<br>実行委員会       |
| 尾西華道展・お茶会                       |                         | AM10:00~<br>PM4:00<br>(お茶会はPM3:00まで)            | 尾西商工会館                                    |                      | 山 瑩 会                    |
| 曾山流樹徳吟詠会<br>山瑩会錬成会              | 11月22日(日)               | AM10:00~<br>PM4:00                              | 尾西商工会館                                    |                      |                          |
| 三曲演奏会                           | 11月23日(祝)               | AM11:00~<br>PM4:00                              | 一宮スポーツ<br>文化センター                          |                      | 一宮三曲協会                   |
| ガリバンバン<br>水彩画展                  | 11月25日(水)<br>~11月30日(月) | AM10:00~<br>PM5:00<br>(30日はPM4:00まで)            | ギャラリー<br>る ぼ                              |                      | 尾西ガリバンバンの会               |
| 第33回<br>一宮合唱祭                   | 11月29日(日)               | PM0:00~<br>PM4:30                               | 尾西市民会館                                    |                      | 一宮合唱協会                   |
| 一宮市民吹奏楽団<br>第34回定期演奏会           | 12月6日(日)                | PM1:30~<br>PM3:30                               | 一宮市民会館                                    | 前売400円<br>当日500円     | 一宮市民吹奏楽団                 |
| 水絵の会展                           | 12月8日(火)<br>~13日(日)     | AM9:00~PM5:00<br>(8日はPM1:00から、<br>13日はPM4:30まで) | 三岸節子<br>記念美術館                             | 入場無料                 | 水 絵 の 会                  |

# 文化情報



「中国貴州省・紅苗族」 菱田繁雄

## 《市および市内公共施設の催し》

### 一宮市博物館

〒463-2115

#### 特別展「牧進展―四季生々―」

日時 10月10日(土)～11月29日(日)

午前9時30分～午後5時

(入館は午後4時30分まで、月曜休館、以下同じ)

内容 日本画家牧進展は花鳥風月や山川草木に本質を見出し、「美しい日本」を写し出しています。妙興寺所有の襖絵を中心にさまざまな日本

の美を展観します。

観覧料 一般 500円

高大生 300円

小中生 200円

市内小中生・65歳以上無料

#### 牧進展関連講演会

日時 10月25日(日) 午後2時～

場所 妙興寺公民館

講師 美術評論家 草薙奈津子

参加料 無料

#### 企画展「2009一宮市現代作家美術秀選展」

日時 12月5日(土)～20日(日)

午前9時30分～午後5時

## 内容 第67回一宮市美術展市長賞

受賞者、依頼出品者、一宮美術作家協会、一宮書道協会、一宮写真協会推薦者の作品を展示。

観覧料 一般 200円

高大生 100円

小中生 50円

市内小中生・65歳以上無料

### 三岸節子記念美術館

〒632-892

#### 常設展「三岸節子 室内画の誘惑」

日時 9月1日(火)～11月15日(日)

午前9時～午後5時

(入館は午後4時30分まで、月曜休館、以下同じ)

観覧料 一般 320円

高大生 210円

小中生 110円

市内小中生・65歳以上無料 ※10月10日から特別展観覧料を含む。

#### 特別展「受贈記念 笈忠治展」

日時 10月10日(土)～11月15日(日)

内容 独自の画境を極めた孤高の画家笈忠治の魅力をご遺族

より寄贈された作品や資料から紹介します。

観覧料 一般 600円

高大生 300円

小中生 150円

市内小中生・65歳以上無料

#### 特別展関連事業

##### シンポジウム

テーマ 「笈忠治をめぐる四題」

日時 10月17日(土) 午後2時～

##### パネラー

碧南市藤井達吉

現代美術館館長 木本文平氏

美術批評・NPO法人愛知アーツコレクティブ

代表理事 鈴木敏春氏

美術評論家・名古屋造形大学 教授 三頭谷鷹史氏

美術エッセイスト 宮崎玲子氏

美術館ギャラリートーク

日時 10月24日(土)、11月14日(土) 午後2時～

#### 内容 担当学芸員により笈忠治作品の見どころを解説

日時 10月31日(日)

①午前10時～正午

②午後2時～4時

③子どもたちの自画像

④大人たちの自画像

⑤ワークショップ

⑥大人たちの自画像

⑦大人たちの自画像

⑧大人たちの自画像

⑨大人たちの自画像

レッスンの面白さとテクニクを学びます。

対象 ● ①小中学生

②高校生以上

申込み ● 10月24日までに往復ハガキにて美術館へ申込み。

要参加費

常設展「三岸節子 旅とエッセイ

―異邦人が見た欧州風景―

日時 ● 11月17日(火)～1月24日(日)

愛知万博フレンドシップ継承事業  
英語ワークショップI

日時 ● 10月3日(土)

①午前10時～

②午後2時～

対象 ● ①小学3年生～中学生

②高校生以上

内容 ● 講師とともに作品を鑑賞しながら、英語の表現を学びます。

講師 ● エバニー・ノーウッド・ブ

ラウンズ

参加料 ● 無料

定員 ● 15名

申込み ● 9月23日までに往復ハガ

キかFAXで必要事項を記入し美術館へ申込み。

愛知万博フレンドシップ継承事業  
英語ワークショップII

日時 ● 10月31日～12月26日の毎週

土曜日(12月5日を除く)

午前10時～

対象 ● 一般

内容 ● 美術に関する基本的な英語表現を学び、美術館および

三岸節子の画業についての

英語版ガイドを作成して

いただきます。

講師 ● エバニー・ノーウッド・ブ

ラウンズ

参加料 ● 1,000円

定員 ● 15名

申込み ● 10月20日までに往復ハガ

キかFAXで必要事項を

記入し美術館へ申込み。

その他 ● 原則8回全てにご参加く

ださい。

### 尾西歴史民俗資料館

☎(62)9711

「美濃路を行き交う大名」

日時 ● 10月10日(土)～12月6日(日)

午前9時～午後5時(入館

は午後4時30分まで、月曜

休館)

内容 ● 美濃路の大名通行に視点を

置き、その特徴や起宿本陣

と大名等について紹介。

観覧料 ● 無料

第9回もみじまつり

日時 ● 11月14日(土)・15日(日)

午前10時～午後4時

内容 ● 旧林家住宅を会場にお茶会

や山野草展、箏の演奏など

を2日間にわたり催します。

入場料 ● 無料(お茶会300円)

### 尾西図書館

☎(62)8191

「読み聞かせ講習会」

日時 ● 11月5日～12月3日の毎週

木曜日

午後1時30分～午後3時30分

内容 ● 絵本の読み聞かせの基礎を

学ぶ。また「口の大きなカ

エルの子」を制作し、お話

に合わせて動かしてみまし

よう!

講師 ● かたりびと 森 郁代

参加料 ● 無料

### 玉堂記念木曾川図書館

☎(84)2346

「第9回川合玉堂展 玉堂とゆかりの画人たち」

日時 ● 10月17日(土)～11月8日(日)

午前10時～午後6時

(月曜日休館)

観覧料 ● 無料

### 一宮市民会館

☎(71)2021

葉加瀬太郎コンサートツアー

2009

日時 ● 11月20日(金) 午後7時～

開場は30分前

入場料 ● 前売6,500円

当日7,000円

(全席指定) 3歳以下入場不可

高嶋ちさ子12人のヴァイオリニ

スト(振替公演)

日時 ● 11月29日(日) 午後3時～

開場は30分前

入場料 ● 4,000円(全席指定)

未就学児入場不可

**一宮市尾西市民会館**  
☎(62)8222

名作シネマ「旭山動物園物語 ペンギンが空をとぶ」とロビーコンサート

日時 12月12日(土) 午後2時

ロビーコンサート

午後3時55分

入場料 前売一般500円

当日一般800円

(全席自由) 5才以下は入場無料

ロビーコンサートは入場無料

名作シネマ「佐賀のがばいばあちゃん」とロビーコンサート

日時 10月10日(土) 午後2時

ロビーコンサート

午後1時

入場料 前売一般500円

当日一般800円

(全席自由) 未就学児入場不可

ロビーコンサートは入場無料

**《県文化協会連合会の催し》**

「県文連美術展」

会期 9月29日(火)～10月4日(日)

会場 愛知県美術館ギャラリー

入場料 500円(前売400円)

中学生以下無料

※生涯学習課で前売りしています。

「愛知県民茶会」

期日 11月8日(日)

会場 知多市勤労文化会館

茶券 前売券800円(2席)

当日券500円(1席)

※生涯学習課で前売りしています。

「県文連西尾張部芸能大会」

期日 12月6日(日)

会場 飛島村中央公民館

入場料 無料

出演団体 剣詩舞道柳翠会



「市民川柳教室」

問合せ先 一宮川柳社

☎45-8045

日時 9月27日(日)・10月25日(日)・11月22日(日)・12月20日(日)

午後1時

会場 一宮スポーツ文化センター

内容 自由吟および課題吟を一宮川柳社委員が指導します。

(初心者歓迎)

参加料 無料

申込み 当日直接会場

「市民俳句教室」

問合せ先 一宮市民俳句教室

☎73-5504

日時 9月27日(日)・11月22日(日)・12月20日(日)

午後1時

会場 一宮スポーツ文化センター

内容 当季雑詠3句を一宮市民俳句教室委員が指導します。

(初心者歓迎)

参加料 無料

申込み 当日直接会場

「秋の市民俳句吟行会」

問合せ先 一宮市民俳句教室

☎73-5504

日時 10月16日(金) 午前9時

行先 岩村城下町(恵那市) 他

対象 どなたでも

参加料 500円

申込み 事前に事務局(☎84-0013)へ連絡

013)へ連絡

「市民短歌教室」

問合せ先 真清短歌会

☎72-6606

日時 10月11日(日)・12月13日(日)

午後1時

会場 一宮スポーツ文化センター

内容 真清短歌会委員により実作指導します。

(初心者歓迎)

参加料 無料

申込み 当日直接会場

「馬場獅子屋形打囃子保存会 秋祭」

問合せ先 一宮民俗芸能連盟

☎84-0013 (以下同じ)

日時 10月18日(日) 午後1時

会場 熱田社(千秋町加納馬場) 他

内容 道行打囃子を演奏しながら獅子屋形を曳き回します。

『重吉甘酒祭保存会 甘酒祭』

日時▼10月25日(日) 午後2時〜  
 会場▼八幡神社(丹陽町重吉)  
 内容▼神前に甘酒と強飯を供え、お神楽を奉納します。甘酒と強飯は参拝者に振るまわれます。

『一宮合唱協会 女声合唱団 コール・フリーデ第5回演奏会』

【問い合わせ先】女声合唱団コール・フリーデ  
 ☎62-11971  
 日時▼10月24日(土) 午後2時〜  
 会場▼稻沢市民会館 中ホール  
 入場料▼1,000円  
 (全席自由)

その他▼大森楽器、坂野楽器、星川楽器にてチケット発売

『秋の市民短歌吟行会』

【問い合わせ先】尾西短歌会  
 ☎45-19638  
 日時▼11月11日(水) 午前9時〜  
 行先▼美濃和紙の里 他  
 対象▼どなたでも

参加料▼2,000円

申込み▼10月26日(月)までに事務局  
 ☎84-10013)へ連絡

『狂俳月例会』

【問い合わせ先】一宮狂俳壇連盟  
 ☎45-16702  
 日時▼11月14日(土)・12月12日(土)  
 午後1時〜

会場▼葉栗公民館

内容▼各自10句持参、互選により優秀作を記録に残します。  
 (初心者歓迎)

参加料▼無料

『加入団体の催し』欄に情報を掲載しませんか？

このコーナーでは一宮市芸術文化協会加入団体のイベント情報を募集します。

発行月3・6・9・12月の前月1日までに、必要事項を任意の様式にて記入の上、事務局まで提出してください。

**必要事項** ①行事名 ②団体名 ③問合せ先電話番号 ④日時 ⑤会場 ⑥対象 ⑦参加料 ⑧申込方法 ⑨その他必要事項

**提出先** 〒493-8511 一宮市芸術文化協会事務局(住所不要) または FAX 0586-86-1809

第67回 一宮市美術展開催要項

会期▼平成21年11月12日(木)〜15日(日) 午前9時30分〜午後5時(最終日は4時30分)

会場▼一宮スポーツ文化センター

1(一宮市真清田1-12-1)

種目▼日本画/洋画/彫刻・立体/工芸/デザイン/書/写真

主催▼一宮市・一宮市教育委員会

【作品搬入】

11月7日(土)・8日(日)

午前9時30分〜午後5時

【出品料】 無料

【出品規定】

未発表作品1種目1点。  
 中学校卒業以上の年齢の者で、市内市外は問わない。

【規格】

日本画▼20号以上100号以内で額入り。

洋画▼20号以上150号以内で額入り。版画は4号以上で額入り。

彫刻・立体▼制限なし。

工芸▼制限なし。

デザイン▼A2サイズ以上でパネル張り。小型はパネルに構成。ポスターフレーム可。

(ポスター・イラスト・CG等表現自由)

書▼91cm×91cm(3尺×3尺)

又は176cm×48cm(5・8尺×1・6尺)以下。縦横自由。枠張り又は額装。

篆刻は二印以内で印影のみとし、仕上がり寸法は縦39cm×30cmとする。刻字は1㎡以内とする。

規定の用紙に必ず墨書による釈文を添付すること。

写真▼全紙以上でパネル張り。額不可。ただし、組写真は半切以上2枚以内。(作品裏面で固定すること)

審査▼主催者の委嘱審査員により、入選作品および入賞作品を決定する。

展示▼入選作品および入賞作品を展示する。なお、電気・動力等を必要とするもの、他の作品に影響を及ぼす恐れがあるものなどは、制作者の意図は反映されない場合があります。

問い合わせ先▼一宮市教育委員会生涯学習課 生涯学習・文化グループ

電話(0586)84-10013

平成21年度

# 文化講演会

フリーアナウンサー

まつ だいら さだ とも  
**松平定知氏**

「私の取材ノートから」  
～その時歴史が動いた～



**10月17日** 日 **13:00～14:30**  
(開場は30分前)

入場  
無料

一宮市尾西市民会館

〔一宮市循環バス*i*バス 尾西北コース②番 「尾西庁舎」下車徒歩1分  
尾西南コース⑥番〕

〔JR尾張一宮駅・名鉄一宮駅下車 名鉄バスターミナル②番のりばより  
「起」「蓮池」「西中野」行きで約10分 「尾西庁舎前」下車徒歩2分〕

\* 駐車場には限りがありますので、公共交通機関をご利用ください。

## 整理券

入場無料ですが、整理券が必要です。(満席の場合は、入場をお断りすることがあります。)  
整理券は9月8日(火)より一宮庁舎東玄関受付、尾西生涯学習センター(尾西庁舎)、  
尾西南部生涯学習センター、木曾川庁舎生涯学習課、各出張所、各図書館、一宮・尾  
西市民会館、一宮スポーツ文化センターで配布します。

## その他

当日、ロビーにて「いちのみや文芸2009」(1冊800円)を販売します。

## 問合わせ

一宮市芸術文化協会事務局(市生涯学習課内) 電話 0586-84-0013(直通)

主催／一宮市教育委員会・一宮市芸術文化協会

[題 字] 武 山 翠 屋  
[編集・発行] 一宮市芸術文化協会

[連絡先] 一宮市芸術文化協会事務局(市教育委員会生涯学習課内)  
〒493-8511 愛知県一宮市木曾川町内割田一の通り27番地  
TEL 0586-84-0013 / FAX 0586-86-1809